

信州型コミュニティスクール

北信地区活動だより

NO1 平成30年6月11日 北信教育事務所生涯学習課 文責：指導主事 西澤 慎治

信州型コミュニティスクールの取組がスタートし6年目を迎えました。北信地区では、国のコミュニティ・スクールを含め、すべての小・中学校で信州型コミュニティスクール（以下、「信州型CS」）の仕組みが整い、それぞれの学校で地域の特色や地域とのつながりを生かした多様な取組が行われています。

そこで、各校の取組の情報を共有していただくために、「信州型コミュニティスクール北信地区活動だより」を定期的に発行し、これまでの学校訪問等をもとに各校の取組事例を紹介していきます。ご参考にしていただければ幸いです。

埴生中



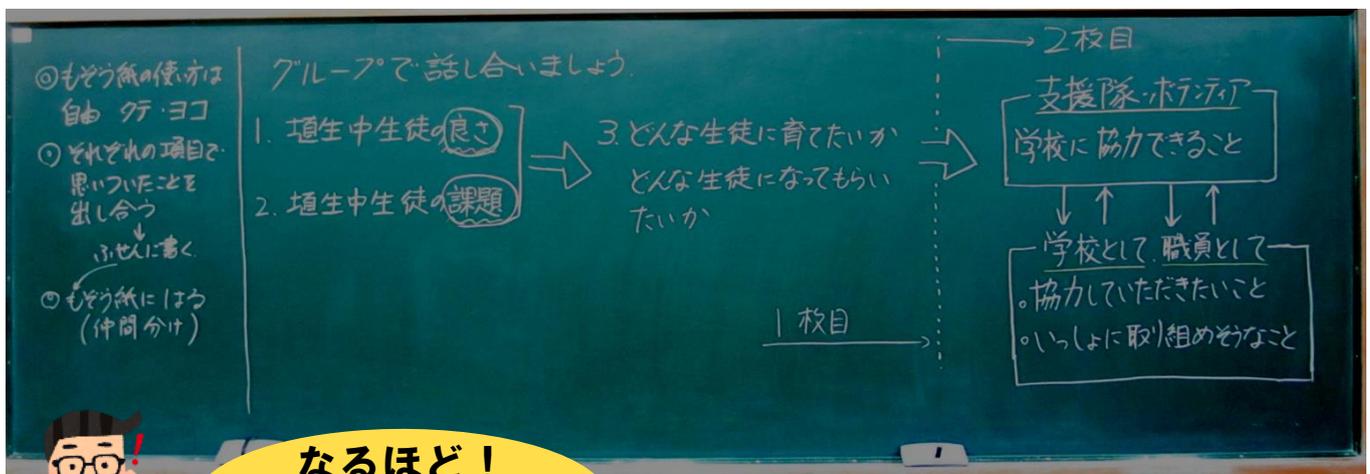
「拡大運営委員会の開催」

千曲市立埴生中学校

■ おおとり支援隊の方々との交流会の実施

埴生中学校では、信州型CSの活動の一環とし、運営委員、放課後学習支援やミシン・裁縫等の家庭科支援、部活動支援等で支援をいただいている「おおとり支援隊」の方々（14名）と学校職員（全職員）による交流会を行いました。埴生中学校の目指す生徒の姿についてグループ討議をすることで、目指す姿や願いの共有を図り学校と地域が一体となって生徒を支援していく動機づけの会とすることが目的です。はじめに、5～6人のグループで「埴生中生徒の良さ・課題」「めざす子ども像」「今後の学校支援の方向」をテーマに、参加者がそれぞれの生徒・学校に寄せる思いや考えを付箋に書きこみ、模造紙に貼り出しながら、話し合いが行われました。

<グループ討議のテーマが記された黒板>



なるほど！
話し合う内容や流れが
よくわかります。

■ 活発に行われたグループ討議

自分から行動したり自分の考えを発信したりすることが苦手な子が多い。(学校職員)

まじめに取り組んでいるが、積極さがほしい。わからない時は質問してほしい。(放課後学習支援ボランティア)

学習や生活を向上できる環境を、自分たちでつくれる生徒になってほしい。(学校職員)

がんばっている生徒たちを応援できる地域でありたい。学習支援の中で、今まで以上に声をかけ、具体の姿を認め、褒めたい。(家庭科ミシンボランティア)

学習進捗状況や教え方について、情報がほしい。学校と一緒に生徒の支援をしたい。(放課後学習支援ボランティア)

どんな支援が必要か、学校側から明確に発信したい。今後も学校と地域が情報を共有できる場がほしい。(学校職員)



■ グループ発表を行い、意見・感想を全体で共有

地域の皆さんとの話し合いを通し、我々学校職員だけでなくボランティアの皆さんも生徒に対し同じ願いをもたれていることがわかった。今後もボランティアの皆さんには、学校職員とは違った目線、視点から、生徒にかかわっていただけるとありがたい。(学校職員)

どんな生徒を育てていきたいかを地域の皆さんと共有できた。社会が複雑化し多様化している中で、こうした問題を解決していくには、学校だけでなく家庭、地域との連携・協働が不可欠であり、最も大事なことである。今回、学校と地域が一緒になって話し合いができたことは大きなことであると感じた。今後もこういう場があるとよい。(学校職員)



埴生中学校は、この交流会を定例の運営委員会とは別に、拡大運営委員会と位置づけで実施しました。定例の運営委員会には参加しない担任の先生方、ボランティアにかかわるすべての皆さんが一堂に会して実施することで、皆で願いを共有し埴生中学校の信州型CSの方向性を確認し合うことができました。

埴生中学校では、この交流会での話し合いの成果をグランドデザインに反映させ、今年度の学校運営をスタートさせました。また、学校と地域との継続的な情報共有の場として、おひとり支援隊の皆さんと定期的に「給食を食べる会」を実施する予定です。

👤 顔の見える関係づくりが大切！

どの学校でも運営委員会において、学校と地域が目指す方向を共有するために「どんな子どもを育てたいのか」「そのために何ができるか」について話し合い(熟議)の場がもたれていることと思います。この話し合いの場を充実させていくことが、信州型CSの中身の充実につながる一歩であると考えます。

そのために、まずは学校と地域が一堂に会した話し合いの場をもち、顔の見える関係を作り、目指す子ども像を共有し目指す方向を同じにすることの大切さを埴生中学校の取組事例から学びました。

地域とともにある学校づくりの充実に向けて、学校や地域に出向いての信州型CSの基礎研修や実践事例の紹介などをします。お気軽に連絡していただけたいと思います。

■■ お問い合わせ先 ■■

北信教育事務所生涯学習課 〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1
Tel: 026-234-9552 E-mail: hokushinky@pref.nagano.lg.jp